

## 日本骨髄バンクの現状（2021年2月末現在）

	1月	2月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,712	2,431	530,326	852,516
患者登録者数	196	170	1,804	61,197
移植例数	81[18]	97[20]	—	25,217[1,188]

■2月年代別ドナー登録者数(現在数)

10代	2,797人
20代	83,427人
30代	137,134人
40代	223,071人
50代	83,897人

■2月の20歳未満の登録者230人

※[ ]内は末梢血幹細胞移植の実施数（国際間含む）

■2月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／872人、献血併行型集団登録会／1,498人、集団登録会／0人、その他／61人

■2月末までの末梢血幹細胞移植[PBSCT]累計数：1,142件(国内ドナー⇒国内患者)

### 1 「勇者モリオの冒険」、若年層向けオリジナルマンガ冊子初登場

骨髄バンク PR 用マンガ「勇者モリオの冒険」（A5判カラー20頁）を4月に発刊します。若年層対策の一環として、当法人発行で初めてのオリジナルマンガ冊子です。主人公はとある男子大学生。献血と一緒にドナー登録し、提供に至るまでのお話を展開します。

小学生から大学生を対象に、一般の方も読んでわかりやすい内容です。語りべ講演会や学校教材などでもご利用できます。

4月以降、ホームページで公開します。

また、マンガのキャラクターが登場する壁新聞ポスターや5枚組パネルなどのリニューアル版もご利用できます。

\*冊子・資料をご希望の場合は、ホームページの資料請求サイトからお申込みください。

[https://www.jmdp.or.jp/volunteer/goods\\_list/](https://www.jmdp.or.jp/volunteer/goods_list/)



マンガ・イラスト制作は、提供経験者で「骨髄ドナーやりました！」の著者・水谷さるころさん▲

### 2 改訂版「チャンス」&「解説グラビア」、4月より運用スタート

ドナー登録用パンフレット「チャンス」の改訂版を作成しました。ドナー登録できる方の条件として、「健康な方」を「健康状態が良好な方」としています。さらに、これまで質問が多く寄せられていることから、登録をご遠慮いただく条件の「服薬中」には、精神疾患薬や降圧剤、気管支喘息の治療薬などを使用中の場合も含まれることを明記し、新たに妊娠中と出産後1年未満の方もご遠慮いただく条件に追加されました。

これと連動して、ドナー登録時の説明資料「解説グラビア」も改訂を行いました。

4月1日以降、順次使用を開始します。混在を避けるため、4月以降は改訂版に差し換え後、速やかに旧版の廃棄をお願いいたします。

都道府県・中核市・政令市・保健所設置市・保健所登録受付窓口、および骨髄バンク地区普及広報委員・説明員、ボランティア団体の皆さまには、3月中旬以降に見本として「チャンス」と「解説グラビア」の改訂版を各1部ずつ送付します。（「チャンス」のみ新旧対照表を同封します）



### 3 「ドナー休暇制度」導入、651企業・団体に

働きながらドナーになる方にとって提供しやすい環境づくりのため、当法人では全国の企業・団体へ「ドナー休暇制度」導入を推進しています。導入を確認しているのは651企業・団体です（3月11日現在）。ホームページで企業・団体一覧を公開しています。

島根県立大学では、2021年4月より学生向けに「ドナー公欠制度」が導入されます。学生がドナー候補者になって授業を欠席しても公欠扱いになるため、成績評価に影響することなく安心して提供にのぞむことができます。同大学の渡邊克俊先生は提供経験者で、献血・骨髄バンク推進サークル「あかえんぴつくん」を指導し、今回の公欠制度導入にあたってご尽力いただきました。ご協力に感謝申し上げます。

これからもドナーの提供しやすい環境整備を推進してまいります。

[https://www.jmdp.or.jp/help\\_us/support/post\\_81.html](https://www.jmdp.or.jp/help_us/support/post_81.html)

◇お問い合わせ先：広報渉外部 ドナー休暇制度導入担当 TEL 03-5280-8111

### 4 献血会場でのドナー登録受付を献血基準に準じて実施（コロナ感染対策）

日本赤十字社からの新型コロナウイルス感染症対策としての要請に基づき、当面の間、献血会場のドナー登録希望者の受け入れにおいても、献血基準に準じることとなりました。ドナー登録をご遠慮いただく場合もありますので、関係者の皆さまにおかれましては、ご理解のうえご協力のほどお願いいたします。

#### ■献血基準【ご参考】

<http://www.jrc.or.jp/activity/blood/news/pdf/bessi2.pdf>

骨髄バンク地区普及広報委員・説明員の皆さまには、LINE・メールでお知らせ済みですが、郵送でもご案内します。

### 5 非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞採取施設の新規認定

下記の施設が新たに非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞採取施設として認定されました。これにより骨髄採取認定施設数は194施設、末梢血幹細胞採取認定施設数は125施設となりました。ホームページでもご覧いただけます。

<https://www.jmdp.or.jp/hospitals/view2/>

○地方独立行政法人 総合病院旭中央病院

#### ■お知らせ

今号では、「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」の新規導入情報はありません。（導入済みは前号と同じく全国で739自治体）ホームページの問い合わせ一覧は下記のとおりです。

[https://www.jmdp.or.jp/donation/about/post\\_202.html](https://www.jmdp.or.jp/donation/about/post_202.html)